

(様式2)

令和3年度 施策評価シート

1 施策の位置づけ

基本戦略	3. 安心して暮らし続けられる村をつくります
重点目標	7. 安心して暮らせる基盤整備
主要施策	7-2. 誰もが利用しやすい公共交通の充実を図ります

2 施策の評価

指標 (KPI)	単位	基準値	達成値					目標値	担当課
		H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	
広丘線バス1便あたりの乗車人数	人	9.3	8.7	6.7				9.3	企画財政課
デマンドタクシーくるりん号1台あたりの乗車人数	人	11.5	10.1	9.9				11.8	

3 主な取組

1	公共交通網の充実						総合評価
利用者のニーズを踏まえた公共交通網を整備するとともに、公共交通の利用促進を行う						A	
事務事業名	担当課	記号	成果	コスト	評価	重点化	
134 公共交通運行経費補助金	企画財政課	5	維持	維持	A		

4-1 施策の評価・検証 (企画財政課)

評価視点	評価コメント
事業構成の適正	現状の事業構成とする。
事業の重点化	公共交通事業については、3市村（松本市・山形村）と連携した公共交通計画を策定、村民の要望に応え、今後、村営バス広丘線の増便、買い物バス、通院バスの新設を検討する。

【朝日村第6次総合戦略】

基本戦略	: 3. 安心して暮らし続けられる村をつくります
重点目標	: 7. 安心して暮らせる基盤整備
主要施策	: 7-2. 誰もが利用しやすい公共交通の充実を図ります

予算科目	款	'02	項	'01	目	'11	開始年度	2	年度	所管課	企画財政課
事業名称							公共交通運行経費補助金	細節名称		補助金	
概要	目的	朝日生活交通ネットワーク計画に基づく、各公共交通の運行							経費区分	經常	
	対象	アルピコタクシー株式会社							補助単独	単独	
	手段	補助金							新/継	継続(維持)	
	目標	公共交通の充実					活動指標				

【事業の実績】 Do

事務事業の主な業務	令和2年度		事業費	令和3年度		事業費	令和4年度		事業費
	①デマンドタクシー運行			12,883	①		①		
②朝日村営バス広丘線運行			16,656	②		②			
③				③		③			
④				④		④			
財源 (千円)	決算額			決算額			決算額		
	(内訳)	国県支出金	5,646	(内訳)	国県支出金		(内訳)	国県支出金	
		地方債			地方債			地方債	
		その他特財			その他特財			その他特財	
		一般財源	29,539		一般財源			一般財源	
取組内容と成果	デマンドタクシー、村営バス広丘線の運行 デマンド 年間利用者7,109人 広丘線 年間利用者18,398人								
目標実績値	25,507	単位	人		単位			単位	
課題	利用者のニーズに、より適したダイヤの編成等の								

【事業の評価】 Check

【事業の改善・方向性】 Action

区分	項目	担当者	係長	今後の方向性				
必要性	・目標達成等により、必要性が希薄	A	A	拡大	④	②	①	
	・事業の休止・廃止した場合の影響			維持	③	⑤	✓	
	・行政が行う必要の度合い			縮小	⑥			
	効率性	・経費は適正、必要最小限であるか	A	A	休止・廃止	⑦		
・最良の手段・手法であるか		皆減			縮小	維持	拡大	
・他事業との連携・調整は図られているか		コスト						
妥当性	・他計画との整合性はあるか	B	B	総合評価				
	・受益者負担の有無、適正であるか			区分		担当者	係長	
	・特定の個人・団体へ受益が偏っていないか			A: 計画どおりに事業を進めることが適当		A	A	
協働性	・住民等への協力・理解が図られているか	B: 事業の進め方の改善の検討						
	・住民等との役割分担がされているか	C: 事業規模・内容・主体の見直し検討						
	・民間等へ移管可能か、検討されているか	D: 事業の統合・休止の検討						

【事業の計画】 Plan

年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
事業内容	デマンドタクシー、村営バス広丘線の運行の継続		
財源 (千円)	予算額	0	0
	(内訳)	(内訳)	(内訳)
	国県支出金	8,200	
	地方債		
	その他特財		
	一般財源	30,000	
目標値	28,000	単位	人